

産業環境委員会報告資料

令和5年3月13日

報告事項件名	頁
(1) 令和4年度産業経済部 主要施策（突き抜け支援策）の進捗状況について	2
(2) 令和4年度産業経済部 主要施策（底上げ支援策）の進捗状況について	7
(3) 令和4年度産業経済部 主要施策（消費喚起策）の進捗状況について	11
(4) 緊急経営資金（新型コロナウイルス対策資金）の受付状況について	18
(5) 勤労福祉会館指定管理者の選定について	20
(6) 足立区運輸事業者エネルギー価格高騰対策支援金の申請状況について	21
(7) 令和4年度足立ブランド新規認定企業について	22
(8) 令和5年度「光の祭典」の事業者選定プロポーザルの実施について	23
(9) 令和5年度公益財団法人足立区勤労福祉サービスセンターの事業計画及び収支予算について	別添
(10) 令和5年度公益社団法人足立区シルバー人材センターの事業計画及び収支予算について	別添
(11) 令和5年度一般財団法人足立区観光交流協会の事業計画及び収支予算について	別添

(産業経済部)

産業環境委員会報告資料

令和5年3月13日

件名	令和4年度産業経済部 主要施策（突き抜け支援策）の進捗状況について															
所管部課	産業経済部 産業政策課															
内容	<p>令和4年度産業経済部の主要施策のうち、「突き抜け支援策」として以下の各事業を実施しており、その進捗状況を報告する。</p> <p>多くの事業者の課題は売上の伸び悩みや減少に起因しており、事業者のレベルに合わせて販路の拡大や売上を増加していくための仕組みづくりを以下のとおり支援する。</p> <p>1 海外販路拡大支援事業</p> <p>1月から2月に実施した展示会及びテストマーケティングの実績について報告する。</p> <p>(1) シンガポールでの展示会【対象：令和3年度からの継続参加事業者】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 45%;">展示会名／会場／出展期間</th> <th style="width: 25%;">出展事業者</th> <th style="width: 30%;">出品商品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4"> 【名称】 シンガポール・アートウィーク 【会場】 Supermama 店舗 (シンガポール国立博物館内) 【期間】 令和5年1月6日～15日 </td> <td>◎オーエム</td> <td>アクリルトレイ</td> </tr> <tr> <td>カブデザイン</td> <td>手ぬぐい</td> </tr> <tr> <td>◎Crista</td> <td>豆だるま</td> </tr> <tr> <td>椎名製作所</td> <td>盃・金型（マーライオン柄）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>メニサイド</td> <td>紙布靴（牛乳パック使用品等）</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎印は足立ブランドの認定企業</p> <p>ア 実績</p> <p>(ア) バイヤー訪問社数 12社（訪問者数は約2,000名）</p> <p>(イ) 商談見込みバイヤー数（連絡先交換数） 12社（目標10社）</p> <p>(ウ) 進行中の商談数 16件（5社合計）</p> <p>※ サンプル商品の販売数量／売上金額（事前買取分含む・概算金額）</p> <p style="padding-left: 20px;">5社合計 179点／544,690円</p> <p>イ 委託事業者及び現地パートナーからのフィードバック概要</p> <p>(ア) 商品について</p> <p>① シンガポールのデザイナーとコラボした、オーエムのアクリルトレイと椎名製作所の盃は、デザイン性と加工技術の高さが高評価。1～3万円の高単価商品も問題なく受け入れられ、椎名製作所のマーライオン柄の金の盃は、レストランのシェフからサンプル商品の受注が入った。</p> <p>② 従来の商品にないデザイン性やカラーバリエーションの豊富さから、Cristaのだるまが女性客に好評。自分で色づけするワークショップに参加する客も多く、現地企業から商品自体に加え今後はワークショップ自体も商材になると高評価。</p>	展示会名／会場／出展期間	出展事業者	出品商品	【名称】 シンガポール・アートウィーク 【会場】 Supermama 店舗 (シンガポール国立博物館内) 【期間】 令和5年1月6日～15日	◎オーエム	アクリルトレイ	カブデザイン	手ぬぐい	◎Crista	豆だるま	椎名製作所	盃・金型（マーライオン柄）		メニサイド	紙布靴（牛乳パック使用品等）
展示会名／会場／出展期間	出展事業者	出品商品														
【名称】 シンガポール・アートウィーク 【会場】 Supermama 店舗 (シンガポール国立博物館内) 【期間】 令和5年1月6日～15日	◎オーエム	アクリルトレイ														
	カブデザイン	手ぬぐい														
	◎Crista	豆だるま														
	椎名製作所	盃・金型（マーライオン柄）														
	メニサイド	紙布靴（牛乳パック使用品等）														

③ メニサイドの鞆は、アップサイクル（※）のコンセプトとデザイン性が評価され、特に母親が子ども用にサコッシュバッグ（肩掛け鞆）を購入するケースが多かった。

※ 本来捨てられるものに新しい価値を与え、元の状態より価値を高めること。

(イ) 今後の成果見込み

① 椎名製作所が、今年、現地パートナーがシンガポール政府から受託予定のプロジェクト（シンガポールアーティストの育成・売上改善を目的とした、現地アーティストと日本のモノづくりメーカーのコラボ企画）の一企業として選定される見込み。

② Cristaのだるまは、現地企業がコーポレートギフトとしての購入を検討している（50個以上）。

③ インテリアショップ、設計事務所等と商談継続中（全5社）。

(2) 香港での展示会【対象：令和3年度からの継続参加事業者】

会場／出展期間	出展事業者	出品商品
【会場】 APITA太古城中心（シティプラザ）内特設ブース 【期間】 令和5年2月8日～14日	◎オーエム	アクリルトレイ
	カブデザイン	手ぬぐい
	◎Crista	豆だるま
	椎名製作所	盃（富士山柄等）
	T&E JAPAN	子ども服・小物
	メニサイド	紙布鞆
	ヤマサワプレス	ジーンズ・衣類

◎印は足立ブランドの認定企業

ア 実績

(ア) バイヤー訪問社数 30社（訪問者数は約900名）

(イ) 商談見込みバイヤー数（連絡先交換数） 30社（目標20社）

(ウ) 進行中の商談数 18件

※ サンプル商品の販売数量／売上金額

7社合計 95点／186,960円

イ 委託事業者及び現地パートナーからのフィードバック概要

(ア) 商品について

① T&E JAPANの子ども服やヤマサワプレスのジーンズはデザインやアップサイクルのコンセプトが高評価だが、価格が高いとの反応が多かった。今後は、高付加価値商品として丁寧にストーリーを伝えるほか、幅を広げた商品展開等を検討してはどうか。

② Cristaのだるまは、イベント前のワークショップも含めて顧客に高評価。顧客の多くはだるまの「願掛け」の使い方を知っているが、デザイン性や手づくりの背景を知り、「今までに見たことがないだるま」と目新しさを感じている。今後は、パッケージや商品を持ち帰りたいと思う仕組みづくり等を工夫すると良い。

(イ) 今後の成果見込み

- ① 日本商材を取り扱う大手デパートからは、販売条件が合意できれば、オーエム、カブデザイン、Crista、椎名製作所、T&E Japan、メニサイドの商品をすぐにでも取り扱い開始したい、と申し出あり。
- ② 香港のセレクトショップ及びアパレルショップから、今回の出展と同様にチームでのP o p U p 出店を企画したい、と打診あり。

(3) 香港でのテストマーケティング【対象：今年度の新規参加事業者】

会場／出展期間	出展事業者	出品商品
【会場】 CACTUXhaus 店舗 (大型商業施設 「K11 MUSEA」内) 【期間】 令和5年1月27日～2月 28日	KiKi	日本茶
	◎ザオー工業	金属ブロック玩具
	三洋紙業	高品質ノート
	はれてまり工房	てまり (インテリア、アクセサリ)
	HOLY CRAP!	革製品 (靴、小物)
◎和宏	革製品 (ベルト、小物入れ等)	

◎印は足立ブランドの認定企業

ア 実績

- (ア) バイヤー訪問社数 10社 (訪問者数は約800名)
(イ) 商談見込みバイヤー数 (連絡先交換数) 10社 (目標5社)
(ウ) 進行中の商談数 2件

※ サンプル商品の販売数量／売上金額
6社合計 51点／129,895円

イ 委託事業者及び現地パートナーからのフィードバック概要

(ア) 商品について

- ① はれてまり工房のてまりアクセサリは高価格帯の商品ではあったがプレゼン動画の活用等により、てまりに馴染みが無い現地人に対してコンセプトの理解を得ることに成功し、ブース内で最も人気を博した。
- ② KiKi の日本茶は、現地パートナーからの助言を受けてブランド名を「時をつくるお茶」からモダンな雰囲気を感じられる「itoma」にリニューアルしたことで、香港で売れ筋のクラシカルなお茶のイメージとの差別化ができ、好評だった。

(イ) 今後の成果見込み

- ① 日本商材を取り扱う香港のスーパーから、KiKi、ザオー工業、三洋紙業、はれてまりの商品についてP o p U p 出店を企画したい、と打診あり。
- ② 香港のセレクトショップから、KiKi、三洋紙業、はれてまり、HOLY CRAP!の商品についてP o p U p 出店を企画したい、と打診あり。

(4) 次年度事業の方向性（予定）

ア 海外展示会出展の「経験者」と「未経験者」では、展示会等での目標や目的が異なることを踏まえ、令和3年度及び令和4年度からの継続参加事業者を対象とした展示会の出展、令和5年度の新規参加事業者を対象としたテストマーケティングの実施により引き続き各事業者の状況に合わせた支援を行っていく。

イ なお、令和5年度は、令和3年度から実施している本事業の集大成として、海外展開のノウハウや成功事例等を共有・報告する区内イベントの実施等により、区内における海外販路拡大の機運醸成を図っていく予定。

2 国内販路拡大支援事業

令和2年度から実施している本事業の費用対効果の検証および次年度事業の改善に繋げるため、以下の通りアンケート調査を実施した。

(1) アンケート対象事業者

これまで本事業で支援した全30社のうち、令和2年度・令和3年度に参加した20社（有効回答 16社）

※ 新たな販路に繋がる等の売上向上に資する成果は概ね1年程度の期間を要するため、令和4年度に参加した10社は対象から除外している。

(2) 調査項目

ア 本事業の繋がりによって実現した販路及び売上高

令和2年度参加事業者は、本事業をきっかけにその後多くの販路を実現している。また、本事業を通じてバイヤーと繋がってから日が浅い令和3年度参加事業者は実績こそ少ないものの、新たに築いたバイヤーとの関係性を基に現在も商談が進行しており、今後のさらなる飛躍が期待される。

販路の種類	令和2年度 参加事業者	令和3年度 参加事業者	合計
臨時的な販路 (催事への一時的な出店等)	20件 8,630千円	5件 1,280千円	25件 9,910千円
定期的な販路	4件 980千円	—	4件 980千円
ECサイトの販路	2件 8,120千円	2件 290千円	4件 8,410千円
合計	17,730千円	1,570千円	19,300千円

イ 事業に参加した感想

- ① 社内の意見だけでは商品改良が思うように進まなかったが、コンサルのデータに基づいた市場分析やバイヤーの意見等を受け、目指すべき商品像をイメージすることができた。

ウ 今後の事業への要望

- ① バイヤーとの関係の重要性を強く感じたため、定期的なアドバイスや商談機会の提供等のきっかけづくりを増やしてほしい。
- ② 創業間もない事業者と横並びの支援で自社には物足りなさを感じたので、個社の販路拡大に対する段階に応じた支援をしてほしい。

(3) 費用対効果の検証

委託料の合計（16,600千円）と比べて本事業の繋がりによって実現した販路の売上高の合計（19,300千円）が上回っており、さらに、本事業で習得したノウハウやバイヤーとの関係性を基礎として、今後もさらなる販路拡大が見込まれている。また、新たな売上の実現に加え、当該アンケート調査で明らかになった「イ 事業に参加した感想」「ウ 今後の事業への要望」のとおり、販路拡大に挑戦する事業者の意識醸成・意欲向上に一定の役割を果たした。

委託料	本事業の繋がりによって実現した販路の売上高 (令和2年度・令和3年度参加事業者の合計)	【参考】 決算の増減額/増減率 (前々期と前期の比較)
16,600千円 【内訳】 令和2年度 3,600千円 令和3年度 13,000千円	19,300千円	+156,190千円/+17.4%

(4) 次年度事業の方向性（予定）

参加事業者の感想や要望をふまえ、以下の点に留意して次年度事業を実施する。

- ① バイヤーとの接触機会を大幅に拡充し、販路開拓・売上向上に繋がる可能性を高めていく。
- ② 経験や実績のある事業者には、販路拡大・売上向上に直結する商談機会の提供に注力し、経験・実績の少ない事業者にはテストマーケティング等でバイヤーや消費者の声を集めて商品力向上を優先させる等、事業者の経験値やニーズに合わせて丁寧に伴走支援を行っていく。

問題点
今後の方針

当初予算案が可決された際には、令和5年度の「突き抜け支援策」では事業者の経験値やニーズに合わせた目標の達成に繋げる伴走支援の実施、バイヤーとの接触機会の拡充等により、意欲的な事業者のさらなる販路拡大・売上向上を後押しするほか、先進事例やノウハウを共有することで、販路拡大に対する機運醸成を図っていく。

産業環境委員会報告資料

令和5年3月13日

件名	令和4年度産業経済部 主要施策（底上げ支援策）の進捗状況について																																																																																
所管部課	産業経済部 企業経営支援課																																																																																
内 容	<p>コロナ禍で苦しむ区内事業者の課題解決と経営意欲の向上等を図るため、新たな支援施策として設置した「事業者なんでも相談員」と「ウェブ活用アドバイザー」の4月～2月の相談実績及び利用者アンケートの結果を以下のとおり、報告する。</p> <p>1 事業者なんでも相談員（1名）</p> <p>(1) 相談実績（件）※ 年間訪問相談目標数100件</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>訪問</th> <th>電話</th> <th>窓口</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月～9月</td> <td>44 (約7件/月)</td> <td>30 (5件/月)</td> <td>9 (約2件/月)</td> <td>83 (約14件/月)</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>11</td> <td>7</td> <td>1</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>3</td> <td>10</td> <td>0</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>73</td> <td>63</td> <td>12</td> <td>148</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 丁寧な訪問等の伴走支援を原則としているため、同一事業者が複数回相談することもある。 相談実績事業者実数 73社、最多伴走回数 12回/1社</p> <p>2 ウェブ活用アドバイザー（1名）</p> <p>(1) 相談実績（件）※ 年間訪問相談目標数100件</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>訪問</th> <th>電話</th> <th>窓口</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月～9月</td> <td>80 (約13件/月)</td> <td>24 (4件/月)</td> <td>14 (約2件/月)</td> <td>118 (約20件/月)</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>2</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>5</td> <td>9</td> <td>1</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>10</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>10</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>127</td> <td>53</td> <td>21</td> <td>201</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 丁寧な訪問等の伴走支援を原則としているため、同一事業者が複数回相談することもある。 相談実績事業者実数 119社、最多伴走回数 10回/1社</p>		訪問	電話	窓口	合計	4月～9月	44 (約7件/月)	30 (5件/月)	9 (約2件/月)	83 (約14件/月)	10月	5	5	2	12	11月	11	7	1	19	12月	6	5	0	11	1月	4	6	0	10	2月	3	10	0	13	合計	73	63	12	148		訪問	電話	窓口	合計	4月～9月	80 (約13件/月)	24 (4件/月)	14 (約2件/月)	118 (約20件/月)	10月	10	5	4	19	11月	12	14	2	28	12月	5	9	1	15	1月	10	0	0	10	2月	10	1	0	11	合計	127	53	21	201
	訪問	電話	窓口	合計																																																																													
4月～9月	44 (約7件/月)	30 (5件/月)	9 (約2件/月)	83 (約14件/月)																																																																													
10月	5	5	2	12																																																																													
11月	11	7	1	19																																																																													
12月	6	5	0	11																																																																													
1月	4	6	0	10																																																																													
2月	3	10	0	13																																																																													
合計	73	63	12	148																																																																													
	訪問	電話	窓口	合計																																																																													
4月～9月	80 (約13件/月)	24 (4件/月)	14 (約2件/月)	118 (約20件/月)																																																																													
10月	10	5	4	19																																																																													
11月	12	14	2	28																																																																													
12月	5	9	1	15																																																																													
1月	10	0	0	10																																																																													
2月	10	1	0	11																																																																													
合計	127	53	21	201																																																																													

3 利用者アンケートの結果及び分析

相談実績のある事業者に対し、当該相談員をどこで知ったか、相談を受けての満足度等を調査するため、令和5年1月16日～27日の期間でアンケート調査を実施した。

(1) 事業者なんでも相談

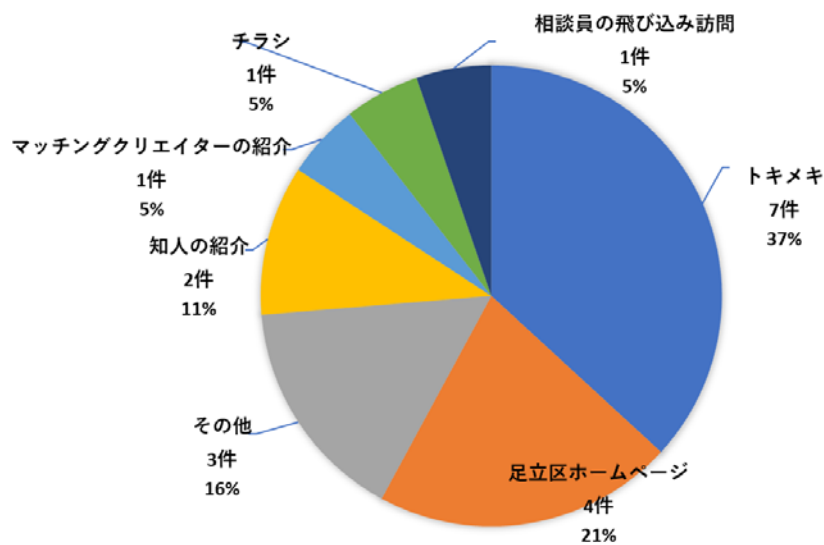
ア 回収結果

① 配布件数 23件 回答数 16件 回答率 69.6%

イ 調査結果の要約

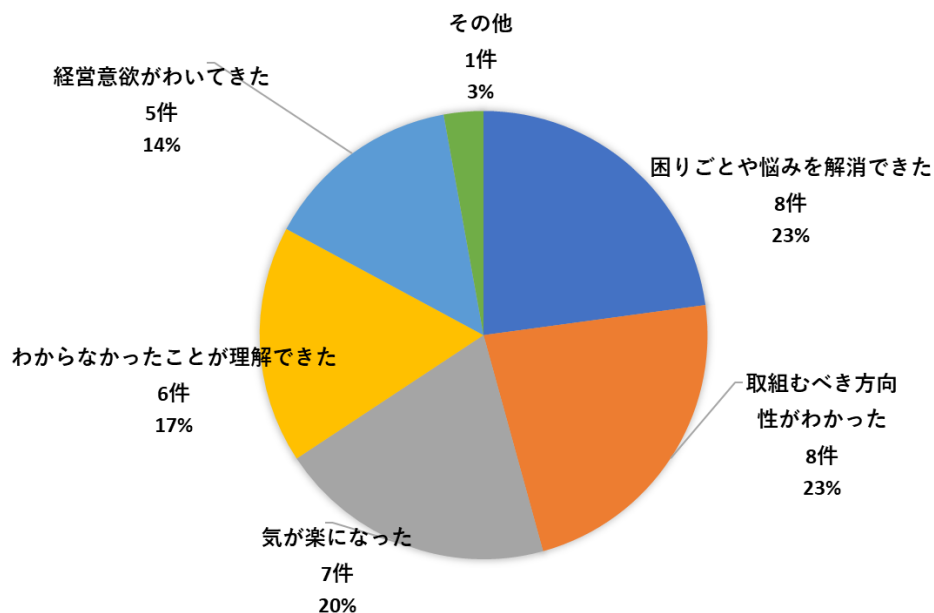
① 事業を知ったきっかけは、「公社ニューストキメキ」がトップ（複数回答可 有効回答数19件）

事業者なんでも相談事業を何でお知りになりましたか。



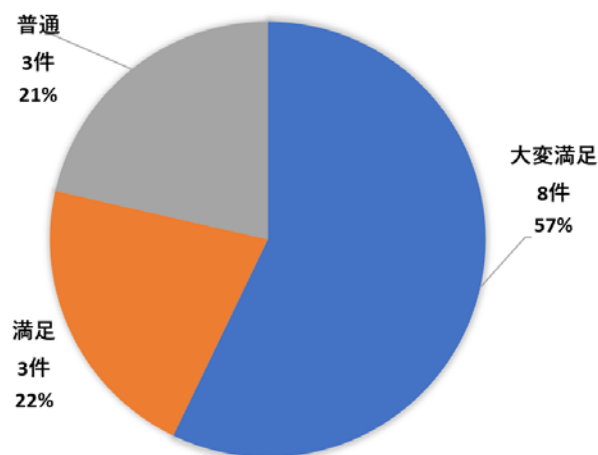
② 相談してよかったことは「困りごとや悩みを解消できた」「取り組むべき方向性がわかった」がトップ（複数回答可 有効回答 35件）

相談してよかったことを教えてください。



- ③ 利用した満足度は「大変満足」がトップ（有効回答 14件 無回答 2件）

ご利用された満足度を教えてください。



※ 満足した理由

「解決すべきことが理解できた」「丁寧に教えてくれる」

「質問に対して具体例で答えてくれる」「一緒に考えてくれる」等

- ④ 今後の利用について「また利用したい」がトップ（有効回答 14件 無回答 2件）

※ 「また利用したい」と回答した方は14件で、回答した殆どの方が再度の利用を希望している。理由として、「こういう支援が欲しかったので継続して欲しい」「自社の強みや弱みを客観的に教えて欲しい」「仕事を増やすことを一緒に考えて欲しい」等のご意見があった。

ウ 今後の事業者なんでも相談の対応について

- ① アンケートの回答は、「こういう支援が欲しかったので継続して欲しい」等、満足度を含め高い評価結果となった。
- ② 事業を知ったきっかけとして、「公社ニュース トキメキ」「足立区ホームページ」等と比べチラシの割合が少なかった。
- ③ 最も周知効果の高かった「公社ニュース トキメキ」は今後、掲載回数を増やしていく。
- ④ 次いで周知効果の高かった「足立区ホームページ」は今回の高評価であったアンケートの結果を掲載し、新規の利用を開拓していく。
- ⑤ 周知効果の低かったチラシについては、デザインや内容を見直し事業者の目に留まるようなチラシを作成していく。

(2) ウェブ活用アドバイザー

ア 回収結果

① 配布件数 54件 回答数 38件 回答率 70.4%

イ 調査結果の要約

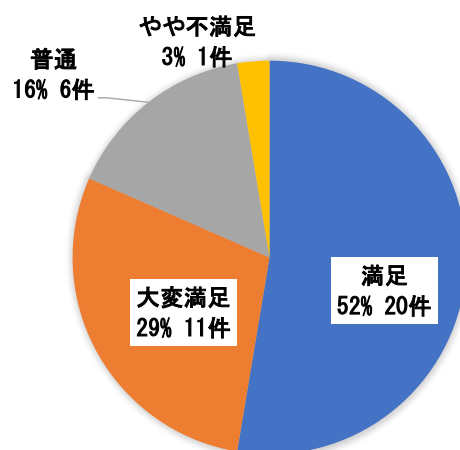
① 予約が取りづらい。

※ 現在は、電話相談可にしたことにより予約の取りづらさは解消。

② サイトの活用方法、会社にあった集客方法を一緒に考えてほしい。

③ レベルに応じて、事例などを取り入れたアドバイスを受けられるとより理解しやすい。

ご利用された満足度を教えてください。



ウ 今後のウェブ活用アドバイザー相談対応について

① 定期的な訪問相談を実施したことなどから満足度の高い結果となった。

② 事業者自ら効果的なウェブ活用ができるよう、事例等を用いて事業者に寄り添ったわかりやすい支援を心掛け、相談対応の向上を図っていく。

問題点
今後の方針

「事業者なんでも相談事業」及び「ウェブ活用アドバイザー」の利用者アンケートは、ともに再度の利用を希望している方も多く、利用満足度の高い結果となった。事業周知については、宣伝効果の高い媒体と低い媒体を整理し、それぞれの発信回数や内容を工夫し、今後も気軽にご利用いただけるような情報発信に努めていく。

産 業 環 境 委 員 会 報 告 資 料

令和5年3月13日

件 名	令和4年度産業経済部 主要施策（消費喚起策）の進捗状況について																																		
所管部課	産業経済部 産業振興課																																		
内 容	<p>区制90周年記念事業として、コロナ禍の影響を受けた区内経済の消費喚起策を実施し、1年を通じて行う切れ目のない経済支援について進捗状況を報告する。</p> <p>1 「①キャッシュレス還元祭de90周年事業」</p> <p>(1) 概要</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">実施期間</td> <td>令和4年11月14日～12月31日</td> </tr> <tr> <td>対象店舗</td> <td>足立区内のPayPay加盟店舗のうち、大手事業者（資本金5,001万円以上の法人が運営する店舗およびFC店舗）を除く。 ※ 加盟店舗（コード）数 約7,900コード</td> </tr> <tr> <td>ポイント付与対象者</td> <td>年齢・居住地等不問</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>25億6千9百万円余 当初予算額：8億8千5百万円余 第3号補正額：6億3千万円余（付与率を20%から30%に変更したため） 第5号補正額：2千1百万円余（サポート窓口設置） 第8号補正額：10億3千3百万円（期間中の決済額が予算を上回るシミュレーション結果となったため）</td> </tr> <tr> <td>付与率</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>付与上限</td> <td>3,000ポイント/回 20,000ポイント/期間 1ポイント=1円相当</td> </tr> </table> <p>(2) 利用実績（確定値）</p> <p>ア 決済総額 76.02億円 イ 還元額 21.30億円（予算比86.6%） 予算額：24.6億円 ウ 決済回数 214.8万回</p> <p>(3) 業種別決済金額（上位10業種）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">業種</th> <th style="text-align: center;">総額に対する割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食品スーパー</td> <td style="text-align: center;">43.0%</td> </tr> <tr> <td>医薬品・化粧品・ドラッグストア</td> <td style="text-align: center;">20.3%</td> </tr> <tr> <td>飲食店・喫茶店</td> <td style="text-align: center;">8.7%</td> </tr> <tr> <td>食品販売店</td> <td style="text-align: center;">4.8%</td> </tr> <tr> <td>理容・美容</td> <td style="text-align: center;">4.7%</td> </tr> <tr> <td>居酒屋・パブ・バー</td> <td style="text-align: center;">4.1%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: center;">2.6%</td> </tr> <tr> <td>酒類・リカーショップ</td> <td style="text-align: center;">1.8%</td> </tr> <tr> <td>書籍・文具・楽器・スポーツ・自転車・おもちゃ・CD・DVD</td> <td style="text-align: center;">1.3%</td> </tr> <tr> <td>衣服・靴・服飾品・カバン・バッグ</td> <td style="text-align: center;">1.1%</td> </tr> </tbody> </table>	実施期間	令和4年11月14日～12月31日	対象店舗	足立区内のPayPay加盟店舗のうち、大手事業者（資本金5,001万円以上の法人が運営する店舗およびFC店舗）を除く。 ※ 加盟店舗（コード）数 約7,900コード	ポイント付与対象者	年齢・居住地等不問	予算額	25億6千9百万円余 当初予算額：8億8千5百万円余 第3号補正額：6億3千万円余（付与率を20%から30%に変更したため） 第5号補正額：2千1百万円余（サポート窓口設置） 第8号補正額：10億3千3百万円（期間中の決済額が予算を上回るシミュレーション結果となったため）	付与率	30%	付与上限	3,000ポイント/回 20,000ポイント/期間 1ポイント=1円相当	業種	総額に対する割合	食品スーパー	43.0%	医薬品・化粧品・ドラッグストア	20.3%	飲食店・喫茶店	8.7%	食品販売店	4.8%	理容・美容	4.7%	居酒屋・パブ・バー	4.1%	その他	2.6%	酒類・リカーショップ	1.8%	書籍・文具・楽器・スポーツ・自転車・おもちゃ・CD・DVD	1.3%	衣服・靴・服飾品・カバン・バッグ	1.1%
実施期間	令和4年11月14日～12月31日																																		
対象店舗	足立区内のPayPay加盟店舗のうち、大手事業者（資本金5,001万円以上の法人が運営する店舗およびFC店舗）を除く。 ※ 加盟店舗（コード）数 約7,900コード																																		
ポイント付与対象者	年齢・居住地等不問																																		
予算額	25億6千9百万円余 当初予算額：8億8千5百万円余 第3号補正額：6億3千万円余（付与率を20%から30%に変更したため） 第5号補正額：2千1百万円余（サポート窓口設置） 第8号補正額：10億3千3百万円（期間中の決済額が予算を上回るシミュレーション結果となったため）																																		
付与率	30%																																		
付与上限	3,000ポイント/回 20,000ポイント/期間 1ポイント=1円相当																																		
業種	総額に対する割合																																		
食品スーパー	43.0%																																		
医薬品・化粧品・ドラッグストア	20.3%																																		
飲食店・喫茶店	8.7%																																		
食品販売店	4.8%																																		
理容・美容	4.7%																																		
居酒屋・パブ・バー	4.1%																																		
その他	2.6%																																		
酒類・リカーショップ	1.8%																																		
書籍・文具・楽器・スポーツ・自転車・おもちゃ・CD・DVD	1.3%																																		
衣服・靴・服飾品・カバン・バッグ	1.1%																																		

(4) PayPay実施による足立区の経済波及効果

経済波及効果 114.8億円(決済金額76.02億円含む)

※ 総務省作成「産業連関表による経済波及効果 簡易計算ツール(平成27年)」を使用

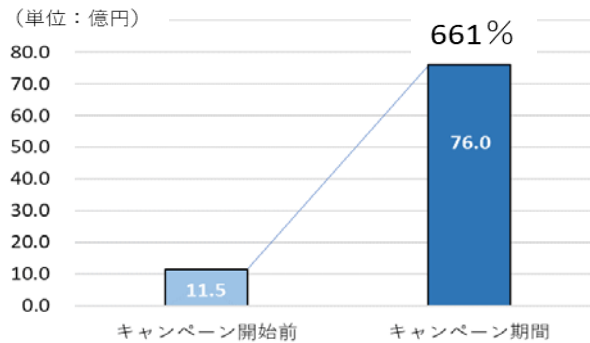
【参考】同ツールを用いて、過去に経済波及効果を算出している自治体

- ・ 愛知県西尾市(令和元年)経済波及効果 4.27億円(決済額2.84億円含む)
- ・ 富山県高岡市(令和2年)経済波及効果 25.3億円(決済額16.92億円含む)

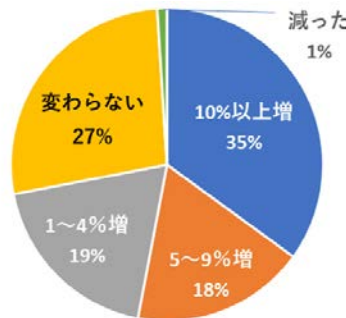
(5) 成果分析 (PayPayによる実績報告・店舗アンケート結果より)

アンケート回答率: 9.8% (279/2,845店舗)

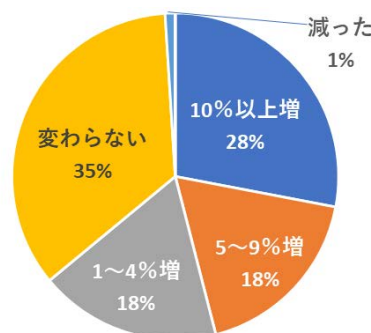
ア 決済額(前月比) ※ 区内全対象店舗



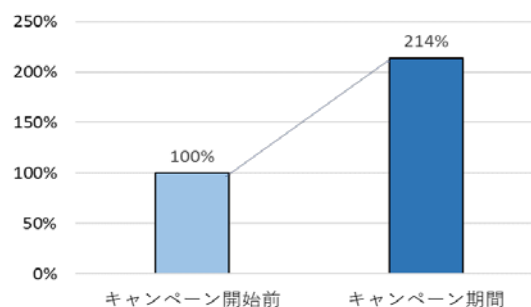
イ 売上増加率(前月比) ※ 区内全対象店舗のうちアンケート回答店舗



ウ 来客数増加率(前月比) ※ 区内全対象店舗のうちアンケート回答店舗



エ 足立区民のPayPayユーザー数増加率(実数は非公開)

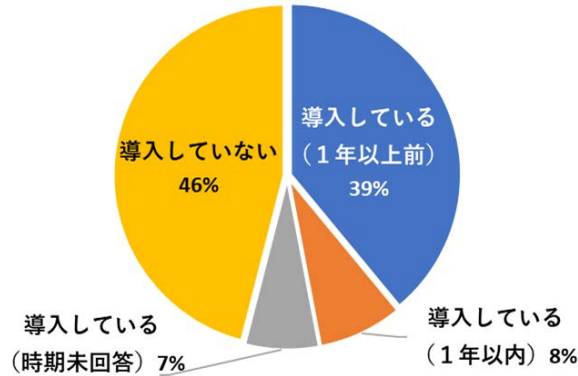


(6) 成果分析 (区商店街振興組合連合会加盟店舗へのアンケート結果より)

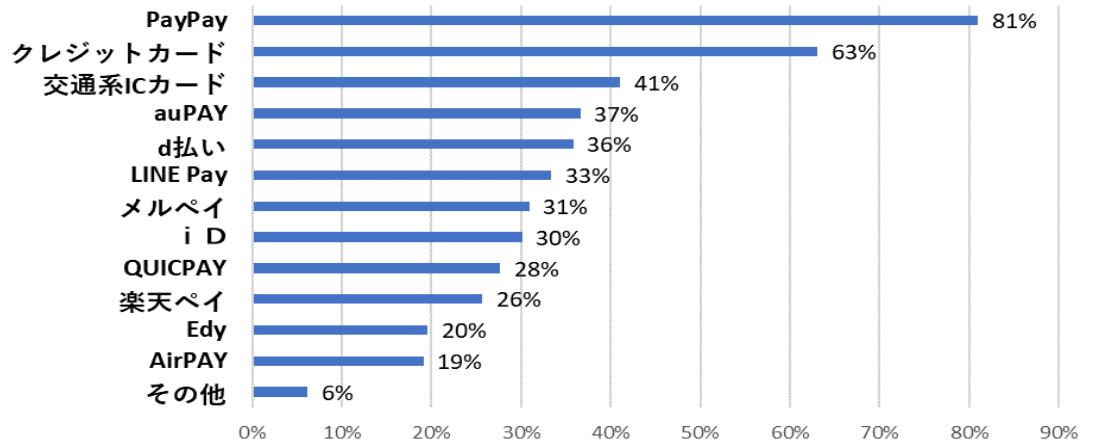
アンケート回答率：28.6% (392/1,369店舗)

ア スマートフォン決済導入率

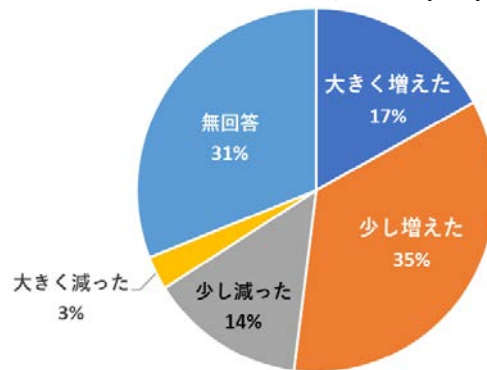
53.3% (令和3年10月から15.5ポイント上昇)



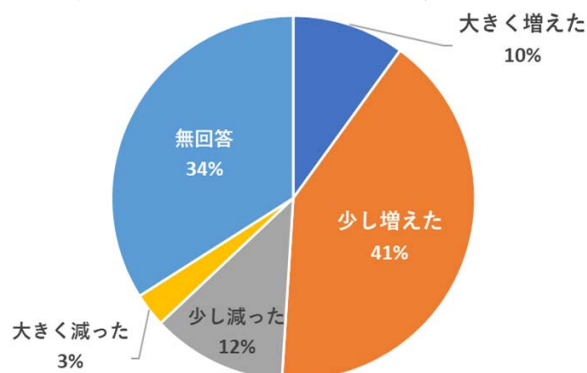
イ キャッシュレス決済を取扱っている店舗の割合 (複数回答可)



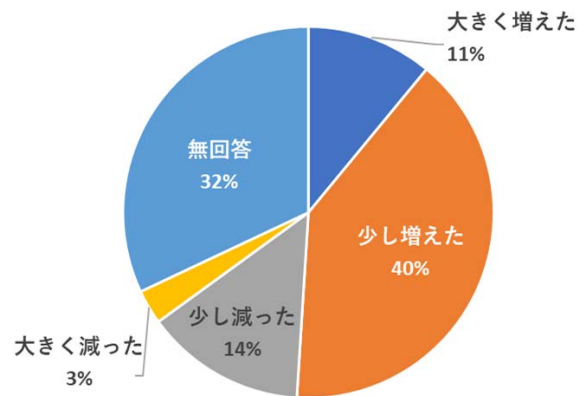
ウ キャンペーン期間中の売上変化 (PayPay以外も含む)



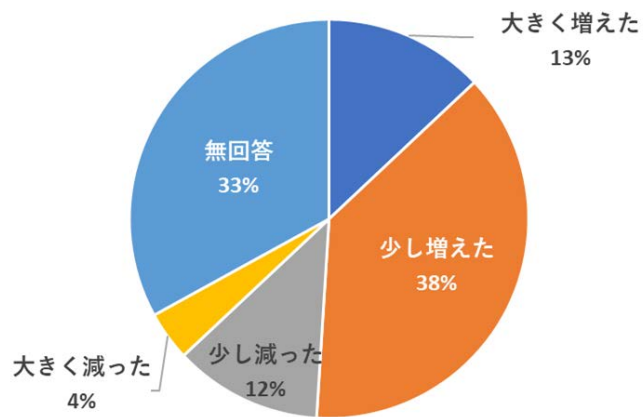
エ キャンペーン期間中の1回あたりの決済額



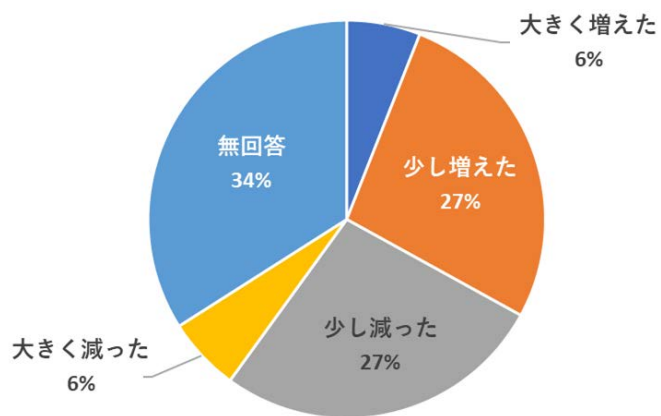
オ キャンペーン期間中の来店客数



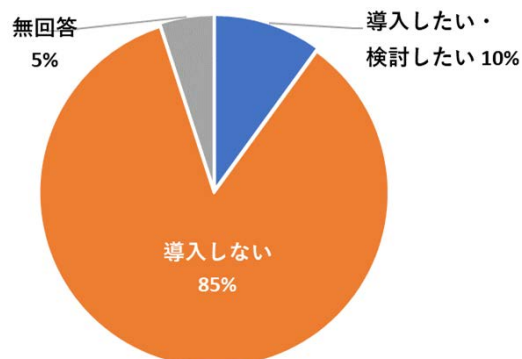
カ キャンペーン期間中の新規客数



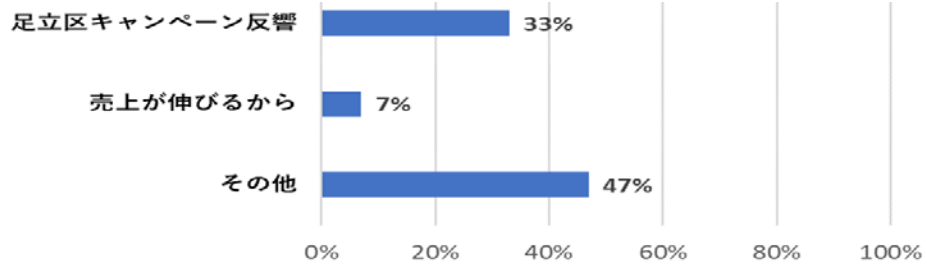
キ キャンペーン終了後の売上（11/14以前の売上比較）



ク 今後、キャッシュレス決済を導入したいか（キャッシュレス未導入店舗）



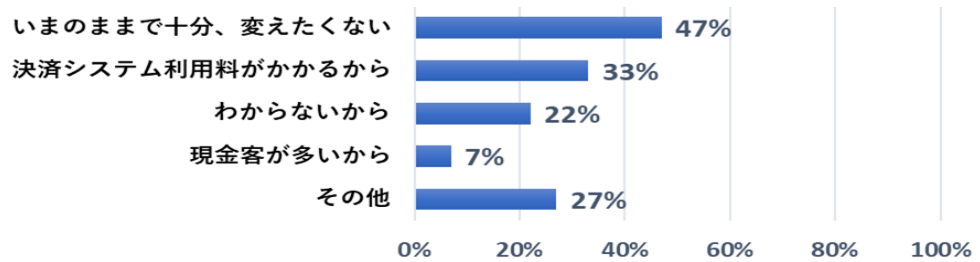
ケ 今後、キャッシュレス決済を導入したい・検討したい主な理由(複数回答可)



(その他)

- ・ 現金管理等の業務を軽減させるため
- ・ 顧客の利便性
- ・ 今後、決済の主流となるから

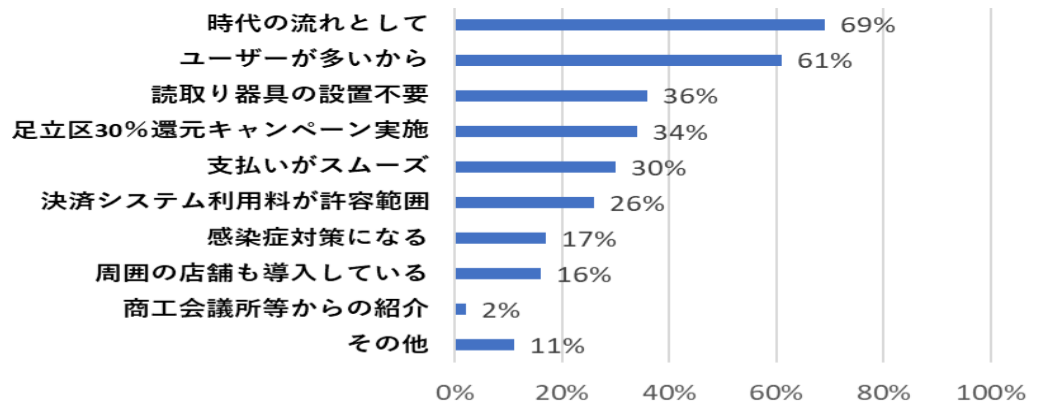
コ 今後、キャッシュレス決済を導入しない主な理由(複数回答可)



(その他)

- ・ 本社や会社の方針のため
- ・ 券売機を導入しているため

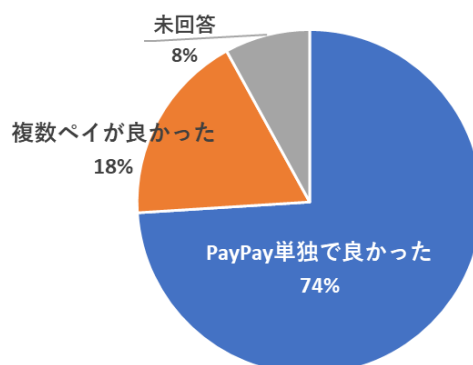
サ PayPay決済を利用している理由(複数回答可)



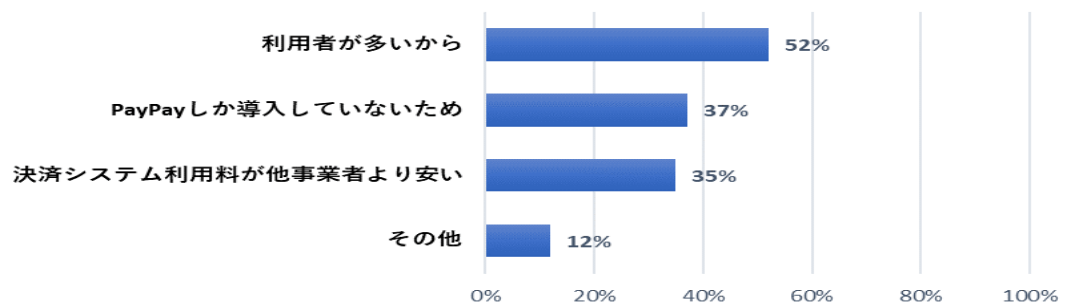
(その他)

- ・ お客や得意先の要望のため
- ・ 入金早い

シ PayPay単独実施と複数ペイ併用での実施のどちらが良いか



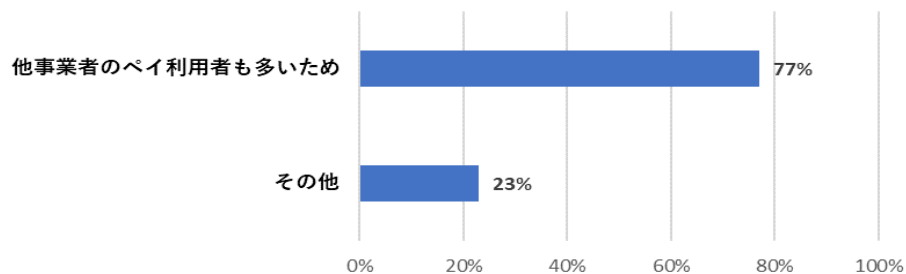
ス PayPay単独で良かった理由



(その他)

- ・ 複数ペイだと覚えられない、または混乱するスタッフが出る
- ・ 複数だと入金、締め日が異なるため売上管理が大変
- ・ わかりやすく、時間がかからない

セ 複数Pay併用が良かった理由



(その他)

- ・ PayPayだけなぜという不信感が出る
- ・ PayPay以外の方は不公平感があったかもしれない

ソ キャッシュレス還元キャンペーンについての自由意見

- ・ PayPayを使ったことがない高齢者が多数使用して良かった。
- ・ 年末の買い物客にポイント還元を喜ぶ声があり売上が上がった。
- ・ 還元額を見て喜ぶ客とコミュニケーションが取れたことが良かった。
- ・ レジ決済が楽でとても助かった。ぜひまたやってほしい。
- ・ 暮れはどこも賑わうので、売上げが下がる2月と8月でやってほしい。

(7) 総評

ア 本事業により、店舗の売上や新規客の増に繋がり、物価高の影響を受けた店舗への支援となった【(5)イ、(6)ウ、カ】。

イ 既にキャッシュレス決済を導入している店舗ではPayPayの取扱い率が81%と大きく、店舗にとっても利用しやすいキャンペーンであった【(6)イ】。

(8) 今後の方針

ア 令和5年度においても物価高が続くと考えられるため、当初予算案が可決された場合には、キャッシュレス決済還元事業を実施し、事業者の売上向上支援をしていきたい。

イ キャッシュレス未導入の店舗の10%が導入を検討していることから、一定程度キャッシュレス決済の必要性を感じていると思われる。未導入店舗への更なる導入支援を行っていく【(6)ク】。

2 「第2回㊦レシート de 90周年事業」

昨今の物価高対策、更なる消費喚起、第一回が好評だったことを踏まえ、令和4年度末から令和5年度初めに90周年事業の締めくくりとして、レシート事業を外部委託にて再度実施する。

(1) キャンペーン内容

- ア ㊦スタンプが押された900円以上(税込)の2店舗以上のレシート9枚で、区内共通商品券2,000円分をプレゼント
- イ レシート9枚のうち、「あだちの輝くお店セレクション」選出店のレシートが含まれている場合は、区内共通商品券2,500円分をプレゼント
- ウ 本事業登録店には、協力金として10,000円を支給

(2) 事業スケジュール

申請セット配布	令和5年3月10日(予定) レシート貼付台紙・封筒等を区民事務所、登録店舗等に配布
キャンペーン期間	令和5年 3月22日～5月21日
申請受付	令和5年 3月22日～5月22日(消印有効)
商品券発送期間	令和5年 4月～6月(予定)
協力金振込期間	令和5年 7月(キャンペーン終了後、順次)

(3) 店舗数(募集期間12月1日～28日)

1,420店 ※ 商連加盟店でかつ区内共通商品券取扱店は自動登録

(4) 区民への周知

- ア 「あだち広報」3月10日号
- イ 区民事務所、住区センター等
- ウ 町会・自治会掲示板
- エ HP、SNS 等

3 令和5年度の消費喚起策(予定)

当初予算案が可決された場合は原油高・物価高の影響を受けている区内事業者支援及び地域経済活性化を目的に、令和5年度も切れ目のない消費喚起策を実施予定。

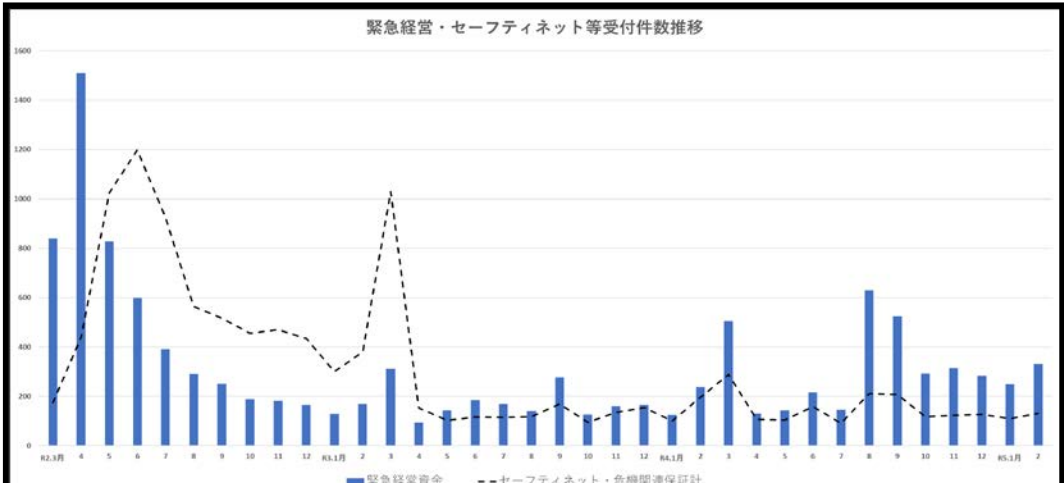
- (1) 令和5年3月～5月
第2回㊦レシート de 90周年事業
- (2) 令和5年9月～12月
足立区商店街応援券事業(区商連プレミアム商品券事業)
- (3) 令和6年1月
キャッシュレス決済還元事業

問題点
今後の方針

「㊦キャッシュレス還元祭 de 90周年事業」の分析結果を足立区商店街振興組合連合会へ共有するとともに、当初予算案が可決された場合には令和5年度の切れ目のない消費喚起策を足立区商店街振興組合連合会と連携しながら進めていく。

産業環境委員会報告資料

令和5年3月13日

件名	緊急経営資金（新型コロナウイルス対策資金）の受付状況について																																																																																										
所管部課	産業経済部 企業経営支援課																																																																																										
内容	<p>新型コロナウイルス感染拡大による緊急経営資金の受付件数等、融資実行状況の令和5年2月末までの実績について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 緊急経営資金等受付件数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">月</th> <th style="width: 20%;">緊急経営資金</th> <th style="width: 20%;">セーフティネット4号</th> <th style="width: 20%;">セーフティネット5号</th> <th style="width: 25%;">危機関連保証</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>R2.3月</td><td>839件</td><td>140件</td><td>33件</td><td>1件</td></tr> <tr><td>R2.4月～9月</td><td>3,867件</td><td>3,424件</td><td>636件</td><td>607件</td></tr> <tr><td>R2.10月～R3.3月</td><td>1,146件</td><td>2,225件</td><td>469件</td><td>375件</td></tr> <tr><td>R3.4月～9月</td><td>1,008件</td><td>618件</td><td>68件</td><td>87件</td></tr> <tr><td>R3.10月～R4.3月</td><td>1,319件</td><td>844件</td><td>81件</td><td>44件</td></tr> <tr><td>R4.4月</td><td>130件</td><td>101件</td><td>6件</td><td></td></tr> <tr><td>5月</td><td>143件</td><td>97件</td><td>7件</td><td></td></tr> <tr><td>6月</td><td>216件</td><td>150件</td><td>8件</td><td></td></tr> <tr><td>7月</td><td>146件</td><td>86件</td><td>5件</td><td></td></tr> <tr><td>8月</td><td>630件</td><td>201件</td><td>11件</td><td></td></tr> <tr><td>9月</td><td>524件</td><td>200件</td><td>7件</td><td></td></tr> <tr><td>10月</td><td>292件</td><td>113件</td><td>4件</td><td></td></tr> <tr><td>11月</td><td>315件</td><td>119件</td><td>4件</td><td></td></tr> <tr><td>12月</td><td>284件</td><td>123件</td><td>4件</td><td></td></tr> <tr><td>R5.1月</td><td>249件</td><td>102件</td><td>7件</td><td></td></tr> <tr><td>2月</td><td>331件</td><td>122件</td><td>9件</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>11,439件</td><td>8,665件</td><td>1,359件</td><td>1,114件</td></tr> </tbody> </table> <p>※ 令和4年8月1日から1,000万円から2,000万円への融資上限額の引き上げを実施。</p> <div style="text-align: center;">  <p style="font-size: small;">緊急経営・セーフティネット等受付件数推移</p> </div>	月	緊急経営資金	セーフティネット4号	セーフティネット5号	危機関連保証	R2.3月	839件	140件	33件	1件	R2.4月～9月	3,867件	3,424件	636件	607件	R2.10月～R3.3月	1,146件	2,225件	469件	375件	R3.4月～9月	1,008件	618件	68件	87件	R3.10月～R4.3月	1,319件	844件	81件	44件	R4.4月	130件	101件	6件		5月	143件	97件	7件		6月	216件	150件	8件		7月	146件	86件	5件		8月	630件	201件	11件		9月	524件	200件	7件		10月	292件	113件	4件		11月	315件	119件	4件		12月	284件	123件	4件		R5.1月	249件	102件	7件		2月	331件	122件	9件		計	11,439件	8,665件	1,359件	1,114件
月	緊急経営資金	セーフティネット4号	セーフティネット5号	危機関連保証																																																																																							
R2.3月	839件	140件	33件	1件																																																																																							
R2.4月～9月	3,867件	3,424件	636件	607件																																																																																							
R2.10月～R3.3月	1,146件	2,225件	469件	375件																																																																																							
R3.4月～9月	1,008件	618件	68件	87件																																																																																							
R3.10月～R4.3月	1,319件	844件	81件	44件																																																																																							
R4.4月	130件	101件	6件																																																																																								
5月	143件	97件	7件																																																																																								
6月	216件	150件	8件																																																																																								
7月	146件	86件	5件																																																																																								
8月	630件	201件	11件																																																																																								
9月	524件	200件	7件																																																																																								
10月	292件	113件	4件																																																																																								
11月	315件	119件	4件																																																																																								
12月	284件	123件	4件																																																																																								
R5.1月	249件	102件	7件																																																																																								
2月	331件	122件	9件																																																																																								
計	11,439件	8,665件	1,359件	1,114件																																																																																							

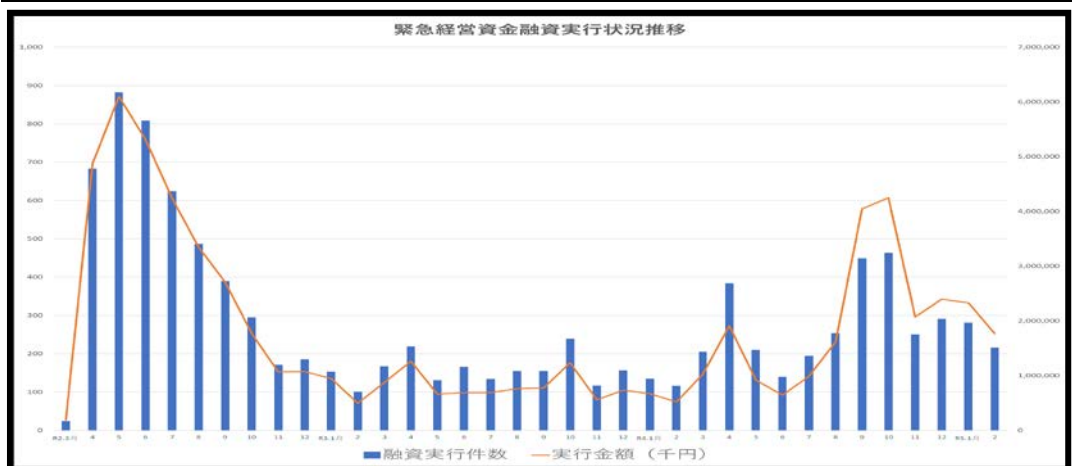
新型コロナウイルスに係るセーフティネット等の各申請期限は、セーフティネット4号及び5号が令和4年12月31日から令和5年3月31日まで延長された。危機関連保証の申請は令和3年12月31日をもって終了した。

※ セーフティネット保証とは

様々な突発的事由によって経営が困難（売上高等が減少）となった中小企業者を対象に、信用保証協会が通常の保証限度額とは別枠で保証を行うもの。市区町村が認定する。

2 融資実行件数等

月	融資実行件数	実行金額	信用保証料補助額
R2.3月	24件	185,500千円	4,835千円
R2.4月 ～9月	3,874件	26,592,180千円	702,840千円
R2.10月 ～R3.3月	1,073件	6,239,610千円	157,200千円
R3.4月～ ～9月	960件	4,838,260千円	118,356千円
R3.10月 ～R4.3月	969件	4,744,660千円	111,028千円
R4.4月	384件	1,910,700千円	43,961千円
5月	210件	916,150千円	19,084千円
6月	140件	646,190千円	13,489千円
7月	195件	985,380千円	18,818千円
8月	254件	1,619,700千円	42,457千円
9月	449件	4,046,530千円	102,010千円
10月	463件	4,246,800千円	102,909千円
11月	250件	2,073,300千円	53,643千円
12月	291件	2,396,300千円	55,312千円
R5.1月	281件	2,330,450千円	56,866千円
2月	216件	1,765,950千円	41,061千円
計	10,033件	65,537,660千円	1,643,869千円



問題点
今後の方針

緊急経営資金については令和4年度末で終了予定であったが、経済状況等を鑑み引き続き事業者への支援が必要なことから、当初予算案が可決された際には令和5年度も延長して実施していく。

産業環境委員会報告資料

令和5年3月13日

件名	勤労福祉会館指定管理者の選定について																											
所管部課	産業経済部 企業経営支援課																											
内 容	<p>足立区勤労福祉会館は、平成18年度より、指定管理者制度を導入している。令和5年度の指定期間満了に伴い、足立区勤労福祉会館条例第14条第2項により、指定管理者の公募を行う。</p> <p>1 施設住所 綾瀬一丁目34番7-102号（綾瀬プルミエ内）</p> <p>2 次期指定管理期間 令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年間</p> <p>3 選定スケジュール（予定）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">日程（令和5年）</th> <th>項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月10日</td> <td>公募開始（あだち広報掲載）</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>現地説明会</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>第一次選定委員会</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>第二次選定委員会</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>第4回区議会定例会議案提出</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 選定委員会 選定委員会は6名（学識経験者2名、区内関係団体代表者2名、区職員2名）を予定し、公正な審査を確保する。</p> <p>【参考】施設概要</p> <p>① 設立 昭和62年3月20日</p> <p>② 施設目的 勤労者の文化・教養及び福祉の向上、区内産業の振興</p> <p>③ 構造 鉄筋コンクリート造地上2階（綾瀬プルミエとの合築）</p> <p>④ 面積 （敷地）821.34㎡（延べ床）2,892.75㎡</p> <p>⑤ 令和4年度に大規模改修工事（建物の内装や給排水設備等）を実施</p> <p>⑥ こども家庭支援センターげんき綾瀬教育相談係を併設</p> <p>⑦ 現指定管理者 株式会社エム・ワイ・カンパニー</p> <p>⑧ 利用実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 35%;">利用件数（件）</th> <th style="width: 50%;">利用人数（人）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td style="text-align: center;">4,091</td> <td style="text-align: center;">102,710</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td style="text-align: center;">2,808</td> <td style="text-align: center;">72,094</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td style="text-align: center;">5,193</td> <td style="text-align: center;">209,596</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td style="text-align: center;">5,999</td> <td style="text-align: center;">204,231</td> </tr> </tbody> </table>	日程（令和5年）	項目	5月10日	公募開始（あだち広報掲載）	6月	現地説明会	8月	第一次選定委員会	9月	第二次選定委員会	12月	第4回区議会定例会議案提出	年度	利用件数（件）	利用人数（人）	R3	4,091	102,710	R2	2,808	72,094	R1	5,193	209,596	H30	5,999	204,231
日程（令和5年）	項目																											
5月10日	公募開始（あだち広報掲載）																											
6月	現地説明会																											
8月	第一次選定委員会																											
9月	第二次選定委員会																											
12月	第4回区議会定例会議案提出																											
年度	利用件数（件）	利用人数（人）																										
R3	4,091	102,710																										
R2	2,808	72,094																										
R1	5,193	209,596																										
H30	5,999	204,231																										
問題点 今後の方針	<p>① 広く事業者等に情報提供を行うことにより、応募事業者数の増加を図り競争性を確保する。</p> <p>② スケジュールに沿って遺漏のないよう選定を進めていく。</p>																											

産業環境委員会報告資料

令和5年3月13日

件名	足立区運輸事業者エネルギー価格高騰対策支援金の申請状況について																																				
所管部課	産業経済部 産業振興課																																				
内 容	<p>エネルギー価格高騰の影響を受け、価格転嫁が困難な足立区内の中小運輸事業者を支援するために令和4年12月1日より実施し、令和5年3月1日に申請受付を終了した足立区運輸事業者エネルギー価格高騰対策支援金の申請等の状況について報告する。</p> <p>1 足立区運輸事業者エネルギー価格高騰対策支援金について</p> <p>(1) 概要</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 対象：運輸業を営む区内中小事業者の事業用車両（緑ナンバー・黒ナンバー）</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 申請期間：令和4年12月1日～令和5年3月1日</p> <p>(2) 申請件数等（3月2日現在）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 20%;">総計</th> <th style="width: 50%;">(内訳)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請件数</td> <td style="text-align: center;">1,295件</td> <td>12月：668件 1月：211件 2月：392件 3月：24件</td> </tr> <tr> <td>交付決定件数</td> <td style="text-align: center;">846件 (※1)</td> <td>12月：128件 1月：219件 2月：385件 3月：114件</td> </tr> <tr> <td>交付決定金額</td> <td style="text-align: center;">94,415千円 (※2)</td> <td>12月：18,220千円 1月：22,837千円 2月：44,890千円 3月：8,468千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 交付決定件数・金額（車両別内訳）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">車両の種別</th> <th style="width: 20%;">支援金額</th> <th style="width: 20%;">交付決定件数 (※1内訳)</th> <th style="width: 40%;">交付決定金額 (※2内訳)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラック等</td> <td>23,000円／1台</td> <td style="text-align: center;">177件</td> <td style="text-align: right;">76,935千円</td> </tr> <tr> <td>軽貨物等</td> <td>8,000円／1台</td> <td style="text-align: center;">64件</td> <td style="text-align: right;">944千円</td> </tr> <tr> <td>タクシー等</td> <td>8,000円／1台</td> <td style="text-align: center;">620件</td> <td style="text-align: right;">5,616千円</td> </tr> <tr> <td>バス</td> <td>35,000円／1台</td> <td style="text-align: center;">11件</td> <td style="text-align: right;">10,920千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td style="text-align: center;">872件</td> <td style="text-align: right;">※ 94,415千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 予算額213,982千円 交付決定割合 約44% 最終執行率 7割程度（想定）</p> <p>※1内訳 1件で複数種別の申請が含まれている（26件）</p>		総計	(内訳)	申請件数	1,295件	12月：668件 1月：211件 2月：392件 3月：24件	交付決定件数	846件 (※1)	12月：128件 1月：219件 2月：385件 3月：114件	交付決定金額	94,415千円 (※2)	12月：18,220千円 1月：22,837千円 2月：44,890千円 3月：8,468千円	車両の種別	支援金額	交付決定件数 (※1内訳)	交付決定金額 (※2内訳)	トラック等	23,000円／1台	177件	76,935千円	軽貨物等	8,000円／1台	64件	944千円	タクシー等	8,000円／1台	620件	5,616千円	バス	35,000円／1台	11件	10,920千円	合計		872件	※ 94,415千円
	総計	(内訳)																																			
申請件数	1,295件	12月：668件 1月：211件 2月：392件 3月：24件																																			
交付決定件数	846件 (※1)	12月：128件 1月：219件 2月：385件 3月：114件																																			
交付決定金額	94,415千円 (※2)	12月：18,220千円 1月：22,837千円 2月：44,890千円 3月：8,468千円																																			
車両の種別	支援金額	交付決定件数 (※1内訳)	交付決定金額 (※2内訳)																																		
トラック等	23,000円／1台	177件	76,935千円																																		
軽貨物等	8,000円／1台	64件	944千円																																		
タクシー等	8,000円／1台	620件	5,616千円																																		
バス	35,000円／1台	11件	10,920千円																																		
合計		872件	※ 94,415千円																																		
問題点 今後の方針	<p>① 3月末までにすべての申請を審査し交付決定する。</p> <p>② 当初予算案が可決された場合には、令和5年度はエコタイヤの導入等、省エネに資する経費について小規模事業者経営改善補助金の補助上限を600千円から1,000千円に拡充し支援する予定。</p>																																				

産業環境委員会報告資料

令和5年3月13日

件名	令和4年度足立ブランド新規認定企業について
所管部課	産業経済部 産業振興課
内容	<p>令和4年度足立ブランドの新規認定企業が決定したため報告する。</p> <p>1 認定選考結果</p> <p>(1) 応募企業数 2社</p> <p>(2) 選考委員会スケジュール（選考方法） 第一回 令和4年11月18日（書類選考） 第二回 令和4年12月16日（書類選考） 第三回 令和5年1月16日（プレゼンテーション）</p> <p>(3) 認定企業数 2社</p> <p>(4) 新規認定企業 ア はな壺（関原3-8-7）【鼻緒、ポンダル】 大正13年から親子三代にわたり足立区で鼻緒を製造（東京都で鼻緒専門の職人は、はな壺のお一人のみ）。伝統工芸にこだわらず、和装履物の新しい付加価値を示すものとして評価が高い。 ※ 和装の鼻緒を使ったサンダル</p> <p>イ 株式会社 和宏（千住5-15-19）【革製品（バッグ、ベルト、財布等）】 警視庁を始めとした警察装備品を製作している技術力をベースとした革加工の技術力は圧倒的。オリジナル規格の皮革を使用した自社ブランド「m i n c a」の展開力や、栃木レザーとコラボしブランディングした実績が評価できる。</p> <p>2 新規認定企業のPRについて</p> <p>(1) 足立ブランド冊子、足立ブランドホームページ、「公社ニュース トキメキ」への掲載 (2) 展示会出展等、対外的に周知していく ※ 今回の認定企業2社を加え、足立ブランド認定企業の合計は67社となった。</p>
問題点 今後の方針	<p>① 令和5年3月15日（水）に認定証授与式を開催（予定）。</p> <p>② 令和5年度は、新たな認定基準の設定に注力するため、新規認定企業募集は中止する。</p>

産業環境委員会報告資料

令和5年3月13日

件名	令和5年度「光の祭典」の事業者選定プロポーザルの実施について
所管部課	産業経済部 産業振興課、一般財団法人足立区観光交流協会
内容	<p>「光の祭典」において、イルミネーションの企画力等に優れた事業者と契約し、区内外にPRできる観光イベントとするため、公募型プロポーザル方式による事業者選定を行う。</p> <p>1 委託業務内容</p> <p>(1) 「光の祭典」におけるイルミネーションの企画、付随したアトラクションの企画・運営、電飾やオブジェ等の作製、設置及び撤去</p> <p>(2) 点灯期間中に設置するテント等への電気配給</p> <p>2 提案限度価格</p> <p>42,000,000円(消費税込)</p> <p>3 今後のスケジュール(予定)</p> <p>(1) 3月 第1回事業者選定委員会 実施手続き開始の公表、参加表明書受付</p> <p>(2) 4月 第2回事業者選定委員会 参加表明書審査、提案事業者決定</p> <p>(3) 5月 第3回事業者選定委員会 提案書審査、提案書の特定</p> <p>(4) 8月 契約締結</p>
問題点 今後の方針	令和5年度の事業実施に向けて、着実に事業者選定を進めていく。